

キラリ看護部



Vol.5

透析看護について



外来看護主任

岸川さおり

こんにちは。今回は透析センターを紹介します。

皆さん、透析ってどんなイメージをお持ちでしょうか？食事療法が大変、通うのが大変、いろいろあるかと思いますが、当院に通院中の17名の透析患者さんは、皆さんそれぞれ



透析チームのミーティング風景

の人生があり、つらいこと、楽しいことの中、私たちスタッフとともに頑張って治療を継続しているところですよ。

さて、透析中の食事についてですが、もちろん暴飲暴食は身体に負担です。しかし、工夫次第で楽しむことができます。ある患者のAさんは、先日焼き肉屋に行ったと教えてくれました。えっ、焼き肉？って思わないうでください。いつもではありませんし、たまにのお楽しみで。そんなAさんですが、ずっと食欲があったわけではありません。もともと食べることが大好きな方ではありませんが、病気を発症したときにはいろいろな制限があり、つらい思いをされました。病院スタッフや周りからあれこれ口うるさく言われ、そのうち病状が進行して透析を導入することになりました。その頃には、食べる量が減り体力が随分なくなっていました。

透析を受けるには体力が必要ですよ。何とか食べてもらわなければ！私たちスタッフは、「よし、何でも

食べてもらおう！」とAさんに「もう制限なんてしなくていいですよ。どうぞ好きな物を食べてください。」と伝えました。そのときのAさんは本当にうれしそうでした。Aさんは、好物だったラーメンやおもちなど少しずつ食べられるようになっていきました。透析治療も順調に受けることができるようになりました。



透析センターの風景

今では家族とともに外食を楽しむことができるまでになりました。そして先日、「焼き肉を食べに行ったよ。」とそっと教えてくださいました。「よかったですね！」私は思わずうれしくなってそう言いました。いつも我慢、我慢が多い中、たまにある楽しい時間、「だめですよ。」とは言えませんでした。透析治療も、

今は食べることが大事だと言われています。制限はありますが、ときには目をつぶってあげたいことも…。実はAさん、透析治療が始まる前、入退院を繰り返していましたが、今はきちんと治療を受けることで入院されることもなくなりました。畑仕事もされているようです。素晴らしいですね。

私たちは、頑張る透析患者さんをこれからもサポートしていきます。少し調子が悪くなっても一緒に乗り越えていきたいと思います。

最後に、今年の春には透析の器械が新しくなります。私たちも新たな気持ちで「キラリ看護！」頑張っています。



透析看護メンバー